

しあわせじん
SHIAWASEJIN - 社長から皆様へ -
～皆が幸せになれば良いな・・・～

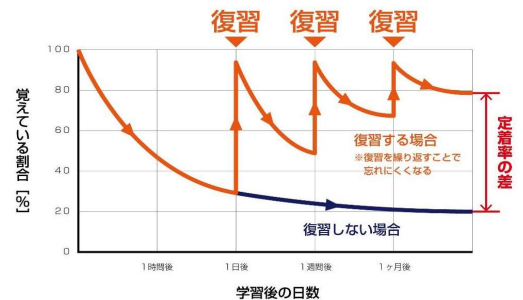
第187章 ～13歳でエビングハウスの忘却曲線を知っていたら今頃は…～

私が2016年に1級建築士の資格を取って、今年の2月で8年が経過しました。2013年から勉強を始めて学科はその年に合格はしたものの、苦手な製図試験には苦勞しました。同じ年は、到底無理ということで断念し、翌年2014年にチャレンジはしたものの、あえなく不合格。翌2015年に苦しんで苦しんでの何とか合格を頂いて、晴れて1級建築士の称号を頂けました。お世話になったのは、日建学院松山校さんです。ここは、私が24歳の頃、2級建築士にチャレンジしたところでありまして、まさに30年ぶりに通う教室、久しぶりに景色が変わっているのか？と思いましたが、全然変わらず昭和～平成の時代そのものが残ったままの教室でありました。(クロスの張替えくらいはしたんでしょうけど…)

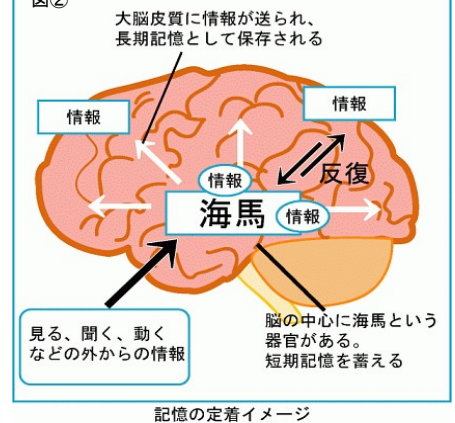
その教室の片隅に「忘却曲線」についての説明ポスターが貼ってありました。30年前にあったかどうかは全く覚えていませんが、1級建築士学科の挑戦時にはそれをよく見ておりました。「エビングハウスの忘却曲線」と言われるそうです。

エビングハウスとは、ドイツの心理学者で今から120年前にこの忘却曲線を発見した人です。この図を見ていただくと分かると思いますが、人間は覚えた事を時間とともにどんどん忘れていきます。放置すれば数カ月でほぼ数%近くまで落ちると言われています。これを、効果的に復習を繰り返すことでかなり高いレベルで記憶が残り、しっかりと定着していくということです。(図①)脳の動きで説明すると図②の通りです。まず最初に海馬によって記憶が蓄えられます。これを消えてしまう前に復習することで大脳へ情報が送られて、大脳の各所で記憶されて定着するという仕組みだそうです。こうやって説明されると納得です。確か日建学院さんでは、復習については、授業のその日に復習、7日後に再度復習、21日後に3度目の復習を勧めていたように思います。このおかげでかなり効率よく勉強ができたように思います。これを13歳の中学生時代に知っていたら、どれだけ楽だったか…そして、どれだけ順位が上がっていたか！！と何度も考えました。子供の頃は、地理歴史に全く興味がなく、復習など一度もしたことが無かったせいで、記憶勝負の教科はダメダメでした。今度生まれ変わったら、この忘却曲線の仕組みを使って、博士にでもなってやろうと思います。(笑)それか、近々孫にでも会えたら、教えてあげようと思います。嫌われてなければですけど…

図① エビングハウスの忘却曲線



図②



記憶の定着イメージ

※図①「学習スプラウト」様、図②「勉強のプロセス」様より抜粋

(株)幹建設 代表取締役 高須賀 幹由

目次

- 1p. SHIAWASEJIN 社長から皆様へ
(13歳でエビングハウスの忘却曲線を知っていたら今頃は……の巻)
- 2p. サンエルホームスタッフ紹介
荒井家の日常 (住まいる便り担当者)



はじめての家づくり専門店

サンエルホーム スタッフ紹介！

皆さんこんにちは！今回は工務さんにお聞きしました！
春は入園・入学・入社の季節・・・という事で、
お題は「(幹建設の) 新入社員だった時の思い出」です。



工務 梶野

かなり遠い記憶になりますが、自分の家を建築する時にご縁があり、家を建てる気持ち、喜びをお客様に与えることが出来る仕事をしたいと思い入社いたしました。
入社当時は不安や戸惑いもありました。当時は今のように効率化されていないので、がむしゃらに仕事をしてきた記憶があります。最近では子供と同じ年齢の人と仕事する機会も多くなり、歳をとったと実感させられます。



工務 浅岡

入社して27年になりますが、新入社員当時は分からない事だらけで大工さんや業者さん達にいつも助けてもらってばかりだったのを思い出します。



工務 徳村

幹建設に入社して25年になります。
入社前はビル建築や公共工事の現場管理が大半で、人との会話に自信がなかった私はお客様と直接打合せ等の対応に不安があったのを覚えています。
年数を重ねていくと、ほかの社員や大工さん達と協力してお客様のお家を完成させる楽しさを感じました。
現在も建物の品質と協力体制を重視して楽しく仕事をしています。



工務 大野

中途採用で入社しました。入社当初はたくさんの先輩方々の顔と名前を覚えるのが大変でした。また現場で働く職人さんたちとも顔合わせなどもあり新しい人生がスタートしました。



工務 松岡

みなさんこんにちは。まだ寒い日が続きますね。
入社時はわからないことが多くていろいろな人に助けをもらいながら仕事をしてきた記憶があります。
幹建設に入社して15年経ちました。
これからは他の人のお役にたてるような仕事をしたいです。

荒井家の日常

皆さん、こんにちは！

先日、上の子の年度最後の参観日に行ってきました。(*^-^*)

参観日等でちょこちょこ小学校へ行く機会があるのですが、小学校に駐車場がありません。片道2キロほどの距離を毎回歩いていたのですがそろそろ限界(笑)を感じたため、自転車を購入しました！この時以外に使う予定もないので、安いやつを・・・と思っていたのですが・・・Σ(□□|||) 高つ、自転車高つ。

昔からピンキリだったとは思いますが、思ってた以上に高くて驚きました。

社会人になってからほぼ乗っていないため、購入してからすぐに試し乗りをしてみました・・・怖つ。(；▽；) 自転車ってこんなに怖い乗り物でしたっけ？乗れはしましたが、走り出しは若干ふらつきますし、二輪の心もとなさ(；ω；) まあ、慣れの問題だとは思いますが、自転車で行くのやめようかな～とちょっと思いました。(笑)

当日はちゃんと自転車で行きました。いつもの半分くらいの時間で行けましたが、普段使わない筋肉を使ったせいか最後の方はペダルをこぐのがしんどいくらい足が重くなりました(；^；) 帰りは子供と一緒に帰ったのですが、子供は家までほとんど走って帰りました。荷物は全部私が持ってあげていたとはいえ、体力がついてビックリしました。授業もそうでしたが、子供の成長が感じられた一日でした。

住まいる便り担当: 荒井 香織